



東京ラーメンフェスタに自衛隊が出展



自衛隊東京地方協力本部城南地区隊（隊長 是永2空佐）は11月3日及び4日、駒沢オリンピック公園で開催された「東京ラーメンフェスタ2024」において、第1普通科連隊の支援を受けて広報活動を実施した。

「東京ラーメンフェスタ」は日本各地の「ご当地ラーメン」が集結する全国でも最大規模の野外ラーメンイベントとして知られ、ラーメンを通じ「観光」「食育」「食文化」を考え、啓発するという目的で開催されており、今年は期間中延べ約18万人が来場する大規模イベントとなっている。

広報ブースでは、第1普通科連隊の高機動車や偵察用オートバイ、東京地本の中型トラックを展示するとともに、迷彩服の試着コーナー、ガラボン抽選会及び南極の石展示を実施し会場を盛り上げた。

会場でお目当てのラーメン店の味に舌鼓を打った多くの来場者が、展示されていた自衛隊車両等に目を留め立ち寄ると、迷彩服を試着して装備品に乗車しているところを記念撮影する姿が多くみられるなど大人気だった。また、ガラボン抽選会で抽選結果に一喜一憂したり、南極の石展示では来場者が「砕氷艦しらせにより採取されたのですよね？とても貴重な経験です。」と喜んでいたり、こちらも大盛況だった。

城南地区隊は、今後も城南地区各所で行われるイベントに参加し、防衛省・自衛隊に対する理解を深めてもらうため積極的に広報活動をしていくとしている。

昭島市産業まつりで笑顔の交流



自衛隊東京地方協力本部立川出張所（所長 星2陸尉）は、11月9日及び10日、FOSTERホールで開催された「第54回昭島市産業まつり」に参加して広報活動を行った。

昭島市が主催する産業まつりは、集合型イベントや各団体が企画する連携イベント、さらに今回は市制施行70周年記念事業として、市内産業を体感できる子ども向けお仕事体験やスタンラリーが実施され、両日ともに活況を呈していた。

会場では、来場者を装備品「偵察用オートバイ」が出迎え、装備品の前での記念撮影や体験的に乗車していただいた。また、広報ブースでは、自衛官募集相談員の方にもご協力いただき、スムーズに幅広い年齢層に対して細やかな広報を実施すると、迷彩服試着体験、射的セットには列が出来るほど大人気で、日頃出来ない体験に多くの来場者が歓声を上げるなど、終始笑顔が溢れる会場となった。

立川出張所は、今後も地域の方々との笑顔の交流を深め、この笑顔を守るために、自衛官募集という任務達成の重要性を胸に業務に邁進していくとしている。